

産業建設委員会

議案第50号

令和3年度鯖江市一般会計補正予算 第7号

農業後継者を確保する取組は？

説明 農業者の高齢化・減少対策の一環として、地域の中心経営体等である先代から経営を移譲された、要件を満たす後継者に対し、100万円を上限に、経営発展に向けた事業費を補助する。

問 1件100万円の補助というのは、農業用設備に比べあまりに安い。新型コロナウイルスの影響で農産物の価格が下落する中、市には、補助金だけではなく、農家とより密接に関わり合う中で、手厚い経営支援や助言も行ってもらいたい。

また、大規模農業のための基盤整備なども必要と考えるがどうか。

答 先を見据えた販売戦略や、耕作放棄地の活用等の支援策も検討を行っており、補助金のみにも頼ることなく、農家への支援を行っていききたい。

また、大規模農業のための基盤整備については、農林部門と土木部門での連携を確認しつつ、情報共有を密にして進めていきたい。

議案第50号

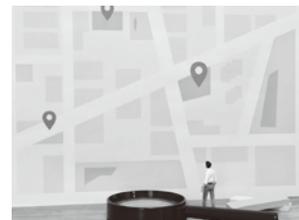
令和3年度鯖江市一般会計補正予算 第7号

除雪作業の円滑化に向けた取組は？

説明 市の除雪車両にGPS端末を搭載し、県と連携した「位置情報管理システム」を構築することで、県と市の除雪状況を、パソコン上で瞬時に確認できるように一元管理する。

問 幹線道路となっている県道の除雪が、大雪でなかなか進まない場合に、市がその除雪を行う、というような連携が強化されるということか。

答 これまでも、除雪の遅れている県道を、市が支援するというような連携を行ってきたが、本システムの導入により、それがさらに円滑化されるものと期待している。県と市が、お互いに進捗状況を共有しながら、地域の除雪がスムーズに行えるよう、システムを活用していきたい。



効率的な除雪作業を

教育民生委員会

議案第50号

令和3年度鯖江市一般会計補正予算 第7号

冬期スクールバス補助、なぜ減額？

問 新型コロナ感染症対策として、中学校の冬期スクールバスの密を避けるため、バスの車両を追加・変更するなら、補助額は増えるはずだが、なぜ鯖江中学校の補助額は減り、バス台数も減ったのか。

答 昨年度、7台で運行していたバスのうち、小型バスの乗員を大型バスに乗車してもらうことで本数を減らし、補助額も減となった。

意見 鯖江中学校の保護者から、運行前の現段階で、利用者数が20名近く増えること、小型バスで送迎をしていた道に、大型バスは入れないことを聞いている。

今後、運行台数やルートが確定し、予算が不足するようであれば、その段階で追加補正をするなどの検討を願いたい。



三密を避けよう！

議案第50号

令和3年度鯖江市一般会計補正予算 第7号

公演中止を決定した主な要因は？

説明 新型コロナウイルス感染拡大を受け、市内施設の休館および利用制限を行った。これに伴い、文化センターで5月12日に開催予定されていた公演の中止要請をしたことに伴う損失補償費を行うもの。

問 緊急事態宣言下であっても、公演は可能だった。キャンセル料が発生しても中止した要因は。

答 市内での感染拡大を心配する声が市に多数寄せられていた。感染リスクをゼロにし、市民の健康と安全安心を守ることを第一と考えた。



施設の利用制限を行っていた文化センター